Panasonic

座シャワー… S スタンダードタイプ 在来浴室対応

YZ-2001RTAXW1（イスつき） **YZ-2001RTBXW1**（イスなし）

設置工事説明書

■所定の性能と安全性を確保するために、この「設置工事説明書」をよくお読みの上、指定された正しい工事を行ってください。
■別販部品については、別販部品に同梱の「設置工事説明書」も合せてご利用ください。
■くわしくは座シャワー施工マニュアルをご参照ください。
■設置工事後、この「設置工事説明書」をお客様にお渡しください。

■施工工程表

●座シャワーの能力を100%発揮できるよう「事前確認事項」がポイントとなります。

事前確認事項

設置可能浴室か
浴室の構造
水圧の確認
1次配管の立上げ
給湯機の必要能力

納まり寸法図・構成図

納まり寸法図
構成図

施工手順

開こん
取付準備
壁掛金具の取付け
本体シャワーフックの取付
給湯・給水配管の接続
試運転
水抜きによる凍結予防の方法
温度調節ツマミの取付位置決め方法

安全上のご注意 必ずお守りください

■誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図表示で説明しています。（次は図記号の例です）

❗ 実行しなければならない内容です。

⚠注意

■座シャワー本体およびシャワーフックは、設置工事説明書通りに（指定位置・取付寸法など）確実に取付けてください

❗ 使用中に落下したり、外れたりしてケガをするおそれがあります。

■給水・給湯などの配管工事は、関連する法令・規制などに従って実施する

❗ 工事が不完全な場合には、水もれのおそれがあります。

■施工作業は、労働安全衛生法などの関連する法令・規制などに従って必ず安全作業を実施してください

❗ 服装・保護具着用・高所作業・運搬など。

1 事前確認事項・工事

YZ-2001RTAXW1(イスつき)
YZ-2001RTBXW1(イスなし)

1. 設置可能浴室か

●浴室は**在来工法**で**1坪以上**の広さが必要です。またドアの開閉ができることを納まり寸法図にて確認してください。

2. 浴室の構造

●設置壁面の凹凸は4mm以内、また、段差は高さ1000mm以上かつ奥行40mm以内でないと設置できません。
段差がある場合は、「裏板セット」AD-YZ1001RFをご使用ください。
●設置壁面の構造は、座シャワーの高さ以上にコンクリートまたは、ブロック積みをしてください。
(床面より1300mm以上)〔新築・リフォームの場合〕
●設置壁面は段差を設けず均一に仕上げてください。〔新築・リフォームの場合〕

3. 水圧の確認

●座シャワーを快適にお使いいただくには、給水圧・給湯圧共に**静水圧で100～600kPa（1.0～6.0kgf/cm²）**を確保してください。
※静水圧が600kPa以上の場合、減圧弁セットS（3.施工・組立の手順を参照）を必ずご使用ください。
給水・給湯側2ケ所に取付けてください。
※電気温水器、貯湯式石油ボイラーなど減圧弁を使用する器具がある場合は、給水側のみ取付けてください。
①給水圧が高い（600kPa以上）場合、減圧弁セットSをご使用ください。給水・給湯側2ケ所に取付けてください。
②給水圧が低い場合（動水圧で100kPa以下）は、給水加圧ポンプを取付けてください。
③給水圧が変動する場合は、出湯温度が変動することがあります。動水圧が300kPaを超える事がある場合は、変動幅を減少させるため減圧弁を取付けることをお奨めします。（給水・給湯側2ケ所）
※電気温水器、貯湯式石油ボイラーなど減圧弁を使用する器具がある場合は、給水側のみ取付けてください。
動水圧で100kPa以下になることがある場合は、給水側に加圧ポンプを設けてください。
④給湯圧力が給水圧力より高い場合は、高温水が出ることがありますので、給湯側に「減圧弁セットS」を取付けてください。

4. 水　　質

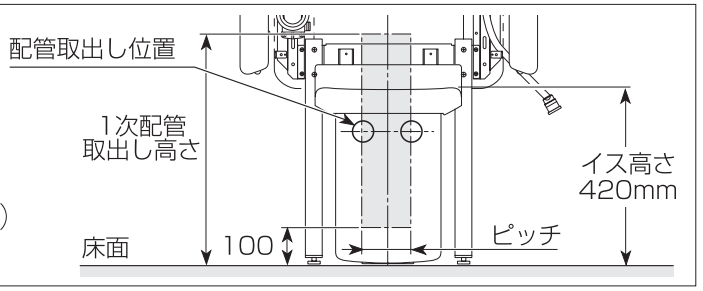
●座シャワーは水道水対応です。簡易水道、井戸水は上水道の水質基準に適合している場合は使用できます。

5. 1次配管の立上げ(標準位置)

■1次配管取出し位置

YZ-2001RTAXW1
●高　さ：100～556mm
●ピッチ：120mm～200mm

YZ-2001RTBXW1
●高　さ：100～(専用イス座面高さ＋136mm)
●ピッチ：120mm～200mm



6. 給湯機の必要能力

給湯機の種類 ＼ 条件			浴室単独使用	2ヶ所同時給湯
電気温水器	減圧弁	63.7 kPa(0.65 kgf/cm²)仕様の場合	貯湯量が370 L以上(湯切れ防止の為)の電気温水器 ＋給湯加圧装置(フロースイッチタイプ)の設置	
		83.3 kPa(0.85 kgf/cm²)仕様の場合	貯湯量が370 L以上(湯切れ防止の為)の電気温水器 〔※給湯加圧装置の設置について〕	
セミ貯湯式石油給湯機	減圧弁	63.7 kPa(0.65 kgf/cm²)仕様の場合	出湯能力が 27.9kW(24,000 kcal/h)以上の セミ貯湯式石油給湯機 ＋給湯加圧装置(フロースイッチタイプ)の設置	出湯能力が41.9kW(36,000 kcal/h)以上のセミ貯湯式石油給湯機に入替え 又は出湯能力が27.9kW(24,000 kcal/h)のセミ貯湯式石油給湯機を増設 ＋給湯加圧装置(フロースイッチタイプ)の設置
		83.3 kPa(0.85 kgf/cm²)仕様の場合	出湯能力が 27.9kW(24,000 kcal/h)以上の セミ貯湯式石油給湯機 〔※給湯加圧装置の設置について〕	出湯能力が41.9kW(36,000 kcal/h)以上のセミ貯湯式石油給湯機に入替え 又は出湯能力が27.9kW(24,000 kcal/h)のセミ貯湯式石油給湯機を増設 〔※給湯加圧装置の設置について〕
直圧式石油給湯機			出湯能力が 27.9kW(24,000 kcal/h)以上の 直圧石油給湯機	出湯能力が41.9kW(36,000 kcal/h)以上の直圧石油給湯機に入替え 又は出湯能力が27.9kW(24,000 kcal/h)の直圧石油給湯機を増設
ガス給湯機			出湯能力が16号以上のガス給湯機	出湯能力が24号以上のガス給湯機に入替え 又は出湯能力が16号以上のガス給湯機を増設

※電気温水器･セミ貯湯式石油給湯機で減圧弁が83.3kPa(0.85 kgf/cm²)仕様の場合、シャワーとして使用可能ですが、設置条件(配管長さ･高低差等)バラツキや強めのシャワーをお好みの場合、流量が不足しますので給湯加圧装置(フロースイッチタイプ)の設置をお奨めします。
●テラル株式会社（給湯加圧装置〔品番：**PH-203GT05**〕）

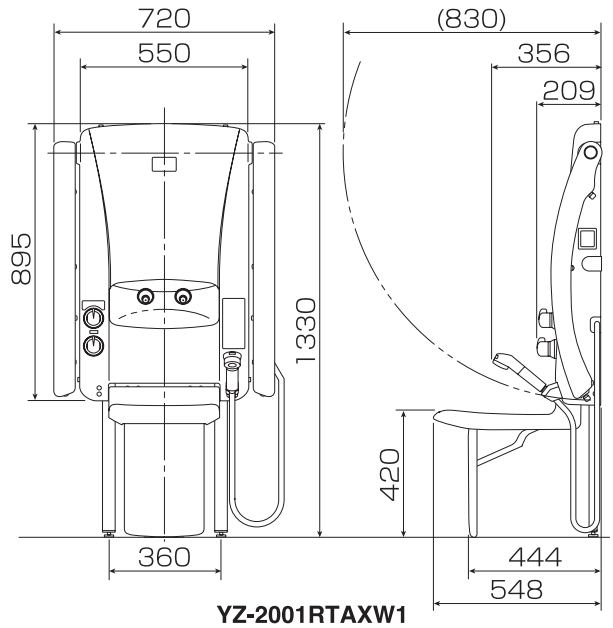
7. その他

①リモコンの湯温設定
給湯機本体の温度によっては、十分な湯温･湯量が出ない場合があります。給湯機本体の出湯温度設定を60℃以上にしてください。
②給湯機の温度変動
貯湯式石油ボイラーを使用する場合、給湯温度が大きく変動するため、座シャワーの出湯温度が一定にならない場合があります。

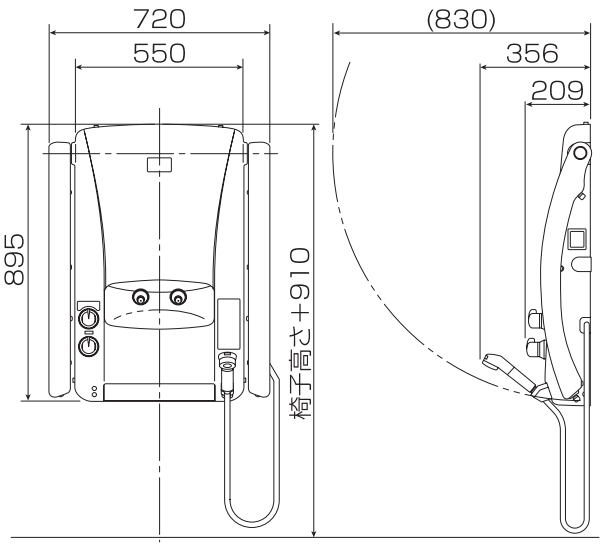
2 納まり寸法図・構成図

YZ-2001RTAXW1（イスつき）
YZ-2001RTBXW1（イスなし）

納まり寸法図



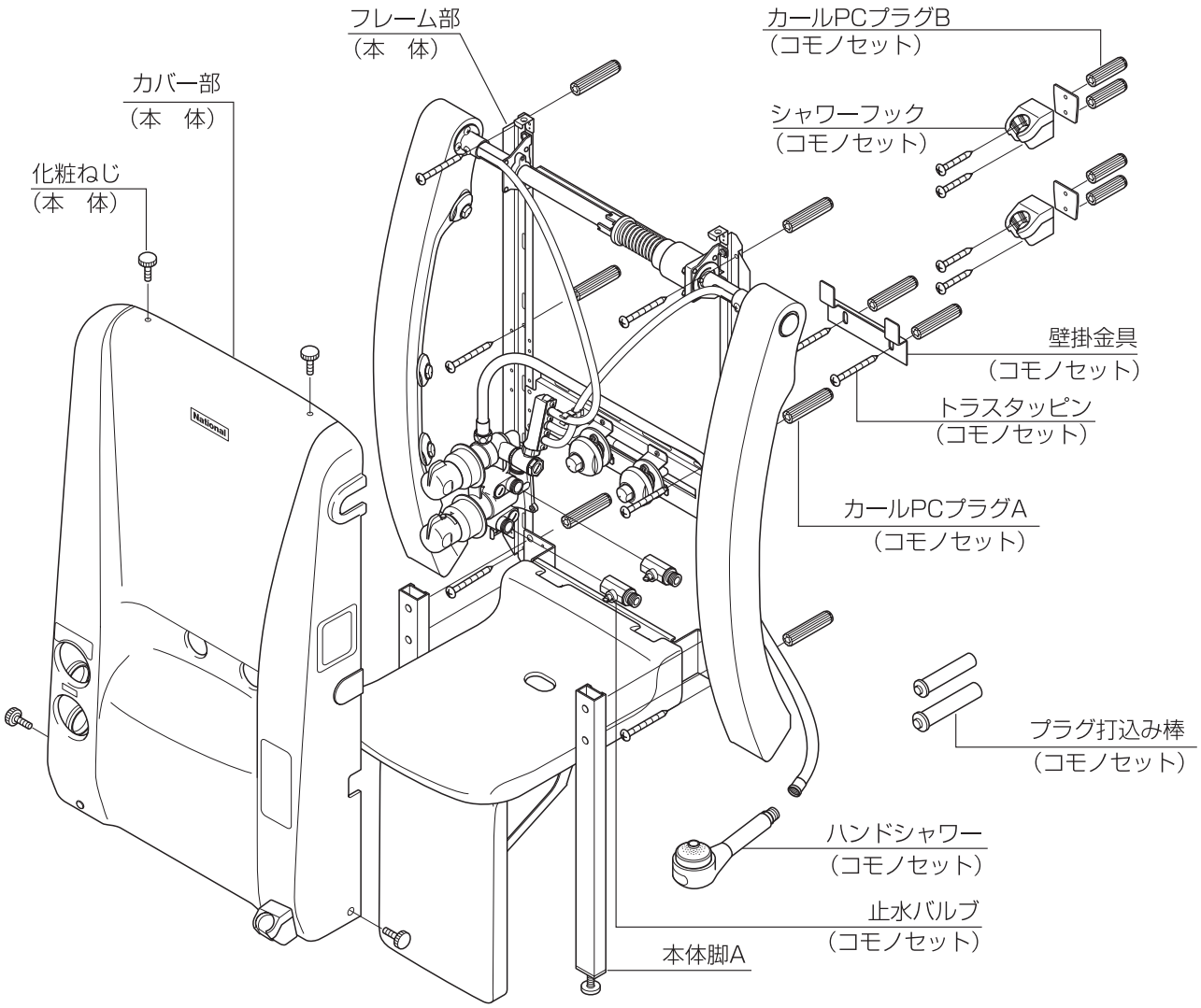
YZ-2001RTAXW1



YZ-2001RTBXW1

構成図

※ 図は、YZ-2001RTAXW1です。



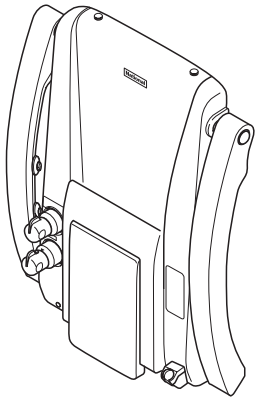
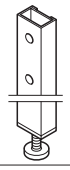
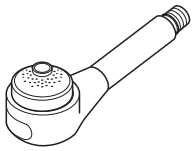
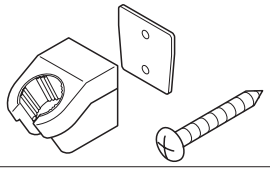
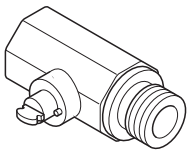
3 施工・組立の手順

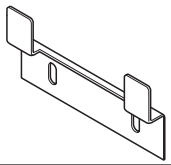
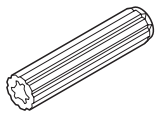
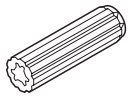
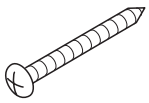
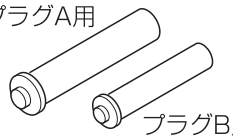
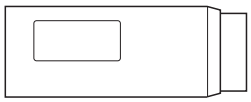
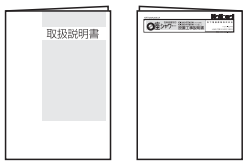
YZ-2001RTAXW1（イスつき）
YZ-2001RTBXW1（イスなし）

1.開こん

●梱包を開き、部品及び部材の有無・員数を確認してください。

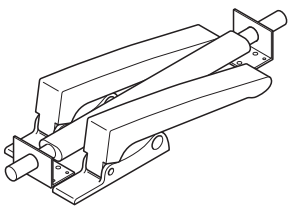
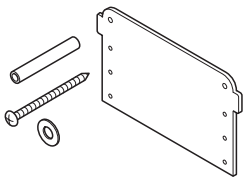
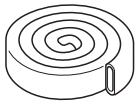
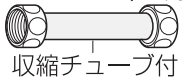
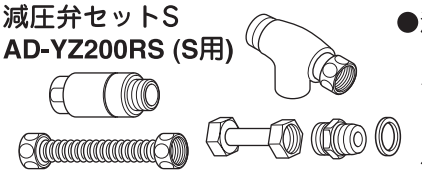
梱包名	在来浴室対応 座シャワー

部品名	略図	員数
本体	 図は、**YZ-2001RTAXW1**	1
本体脚A（YZ-2001RTAXW1のみ）		2
コモノセット：ハンドシャワー（パッキン付）		1
コモノセット：シャワーフック（シート・取付ねじ付）		2
コモノセット：止水バルブ		2

部品名	略図	員数
コモノセット：壁掛金具		1
コモノセット：フクロイリコモノ：カールPCプラグA		12
コモノセット：フクロイリコモノ：カールPCプラグB		4
コモノセット：フクロイリコモノ：トラスタッピン 5×35		12
コモノセット：フクロイリコモノ：プラグ打込み棒		各1
保証書		1
取扱説明書 設置工事説明書		各1

現地調達部材	配管接続用部材：一式（シールテープ、ニップル、フレキ用エルボ、フレキ管、フクロナット など）

■ 別販部品

松下電工（株）扱い	システム部材開発センター扱い			
ひじ掛け YZ-TR03A  Bタイプ(イスなし)には使用できません	**裏板セット AD-YZ1001RF**  ●ウライタ ●スペーサ(40mm)：2本 ●トラスタッピンねじ (φ5×65)：2本 ●平座金：2個	**分岐ソケット AD-YZ1001BU** ●接続部：G1/2 2個	**収縮チューブ AD-YZ1001ST**  ●ヒシチューブ 長さ：25m 厚さ：1mm 色：グレー	**被覆フレキ管 AD-YZ1001F1(1m用) AD-YZ1001F2(2m用)**  収縮チューブ付 ●SUS304 13A 2本
		減圧弁セットS AD-YZ200RS (S用) 	●減圧弁：1個 フレキ管(L=350mm)：1本 ストレーナー：1個 ソケット：1個 フレキ用ニップル：1個 パッキン：6個	

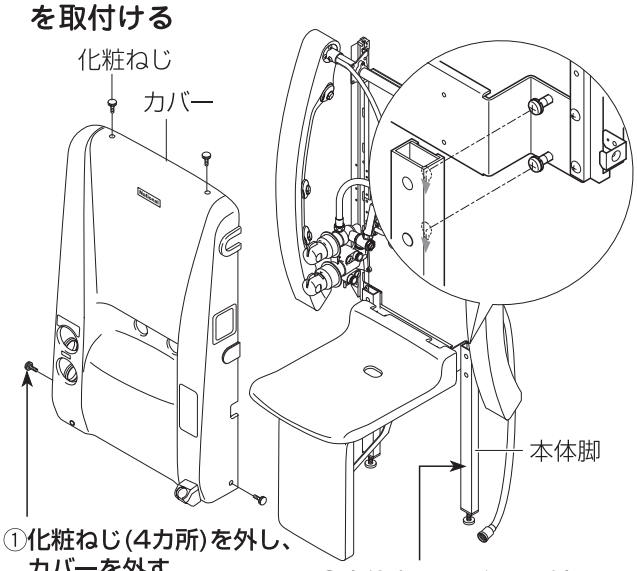
※別販部品の取付けについては、それぞれの別販部品に同梱の工事説明書を参照ください。

3 施工・組立の手順

YZ-2001RTAXW1(イスつき)
YZ-2001RTBXW1(イスなし)

2.取付け準備

1.カバーを外し、本体脚(YZ-2001RTAXW1のみ)を取付ける



①化粧ねじ(4カ所)を外し、カバーを外す。

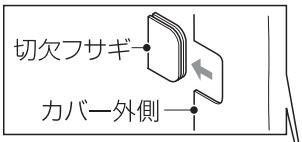
②本体脚(2カ所)を取付ける。

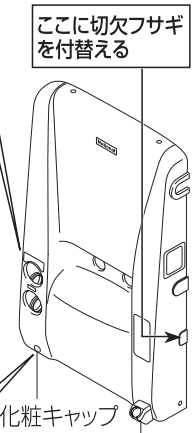
2.ハンドシャワー位置の変更方法

※出荷時は向かって右側についています。
施主様とのご相談により、使い勝手の良いタイプに変更してください。

【向かって左側にハンドシャワーを設置する場合】

①向かって左側面の切欠フサギを引き抜き反対側へ付替える。

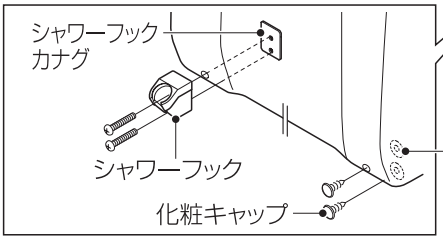




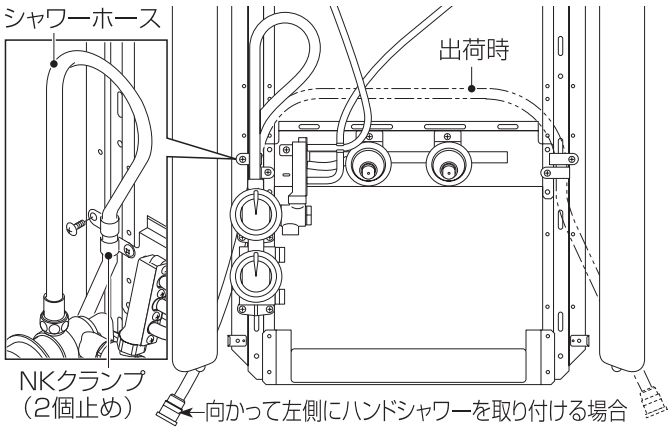
②向かって右側の化粧キャップをカバー裏側から押し、ワッシャを外し、化粧キャップを外す。

③シャワーフックを向かって右側から左側に付替る。(ねじ2本)

④向かって右側のカバー裏面に平座金をあて、化粧キャップをカバー表面から押し込む。



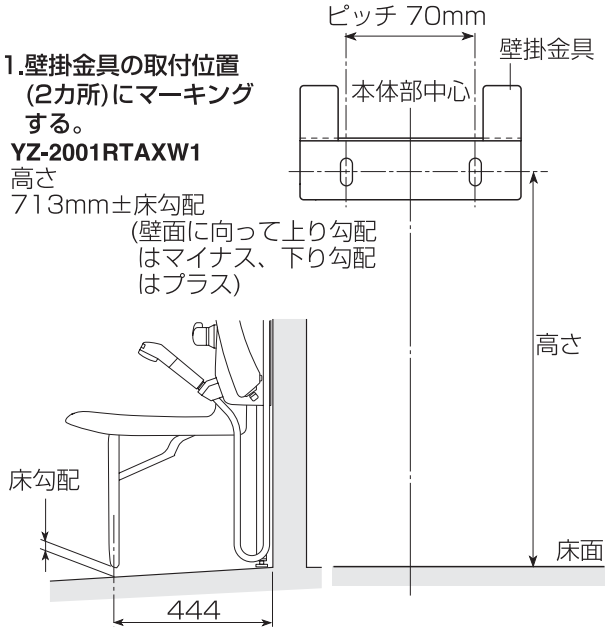
⑤シャワーホースが折れないように引き回し方に注意してシャワーホースをNKクランプで固定する。



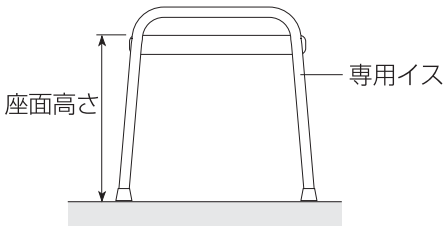
3.壁掛金具の取付け

1.壁掛金具の取付位置(2カ所)にマーキングする。

YZ-2001RTAXW1
高さ
713mm±床勾配
(壁面に向って上り勾配はマイナス、下り勾配はプラス)



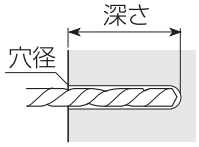
YZ-2001RTBXW1
高さ
713mm+(専用イス座面高さ−420mm)



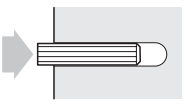
2.壁掛金具取付位置マーキング部にカールPCプラグA(2カ所)を打込み、壁掛金具を取付ける。

壁掛金具固定用(2カ所)
●穴径：φ7mm
●深さ：40〜45mm

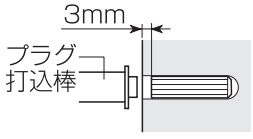
①下穴をあける



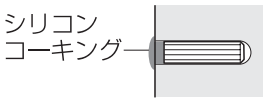
②カールPCプラグAを打込む



③プラグ打込棒を使って奥へ打込む

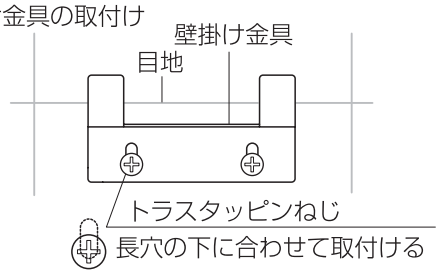


④カールPCプラグA表面にシリコンコーキング塗布



※タイルを割らないように注意する。

⑤壁掛け金具の取付け



※目地に平行に取付ける。

4.本体・シャワーフックの取付け

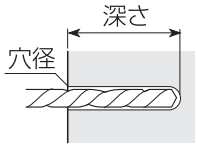
※ひじ掛け(別販部品)がある場合は、ひじ掛けに同梱の「設置工事説明書」を参照してください。

1.本体を壁掛金具に引っかけ水平出しをする。

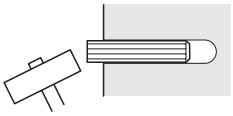
2.本体取付位置(6か所 ⇨印)にマーキングし、本体を外す。

4.本体取付位置マーキングにカールPCプラグA(6か所)を打込む。
※ひじ掛けを取付ける場合は、カールPCプラグAの取付位置が増えます。
本体部固定用(6か所)
●穴径：φ7mm
●深さ：40～45mm

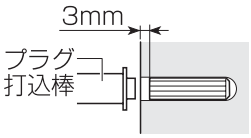
①下穴をあける



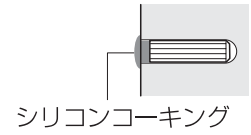
②カールPCプラグAを打込む



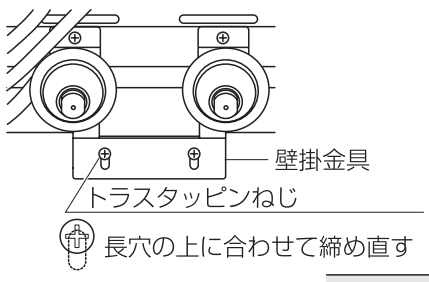
③プラグ打込棒を使って奥へ打込む



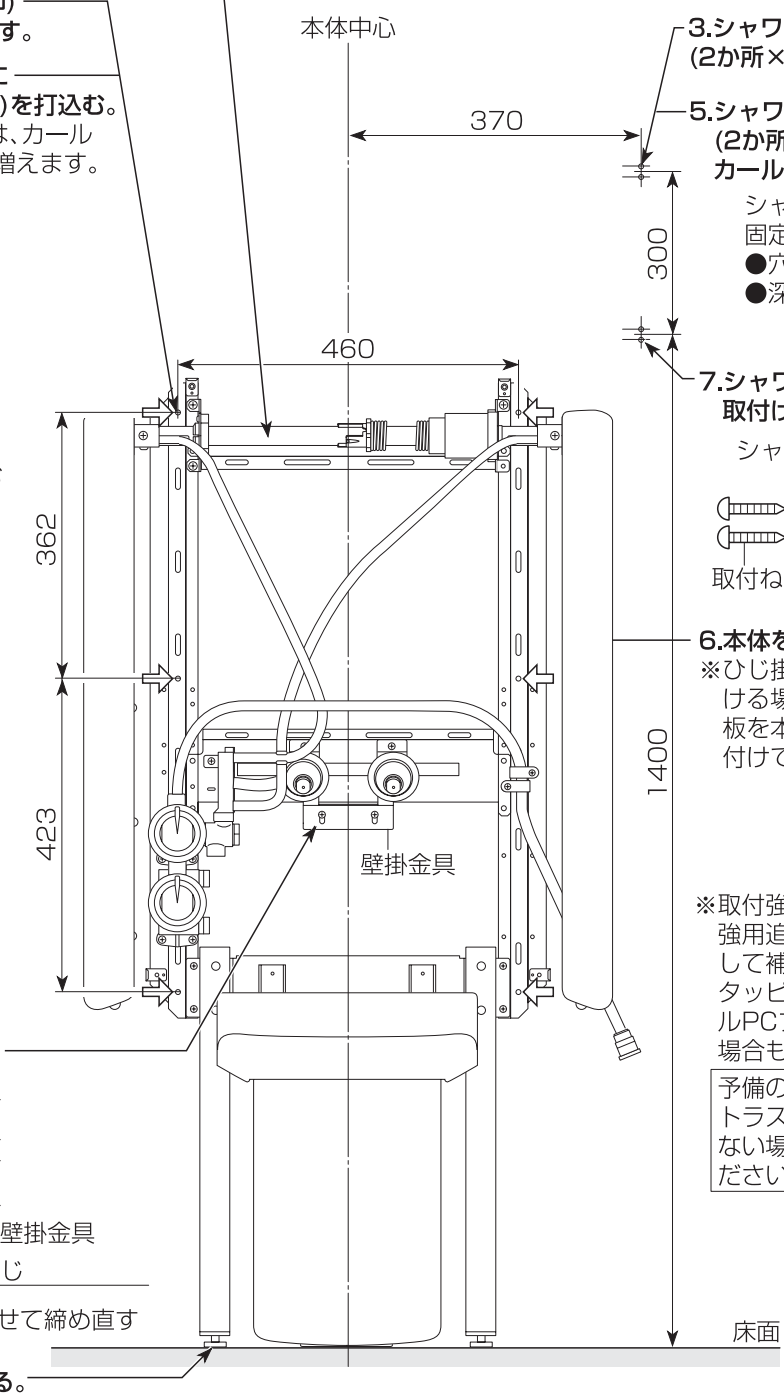
④カールPCプラグA表面にシリコンコーキング塗布



8.壁掛金具の位置を変える。



9.床面とのスキマを調整する。

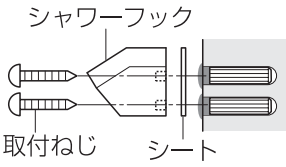


※注意：①イスの座面に工具などを置かない。
②タイルを割らないように注意する。

3.シャワーフック取付位置(2か所×2)にマーキングする。

5.シャワーフック取付位置(2か所×2)マーキングにカールPCプラグBを打込む。
シャワーフック固定用(2か所×2)
●穴径：φ6mm
●深さ：30～35mm

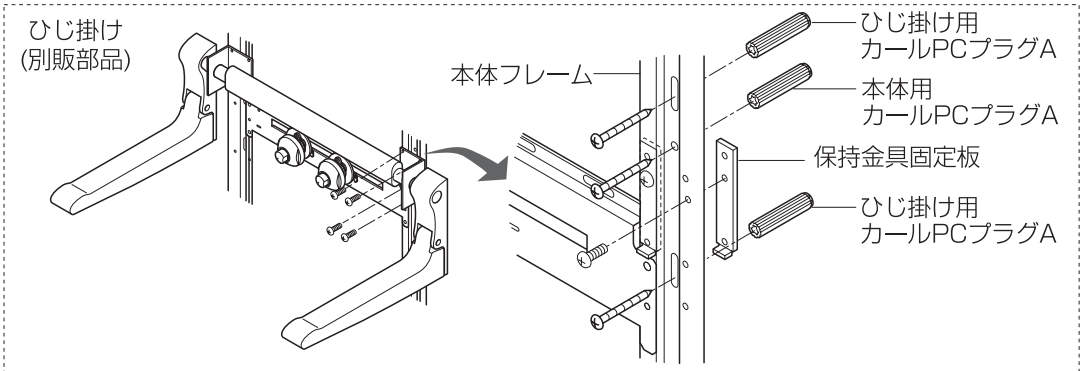
7.シャワーフック(2コ)を取付ける。



6.本体を取付ける。
※ひじ掛け(別販部品)を取付ける場合は、保持金具固定板を本体フレームに先に取付けておく。（下図参照）

※取付強度が弱い場合は、補強用追加穴（長穴）を利用して補強する。またトラスタッピンねじ締付時にカールPCプラグが共回りする場合も同様に補強する。

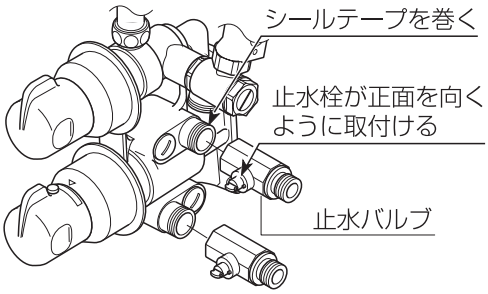
予備のカールPCプラグ、トラスタッピンねじで足りない場合は現地調達してください。



5.給湯・給水配管の接続

A.浴室内分岐配管と接続例 ※凍結が予想される地域では、浴室内配管の最下部に「水抜き栓」を必ず取付けてください。

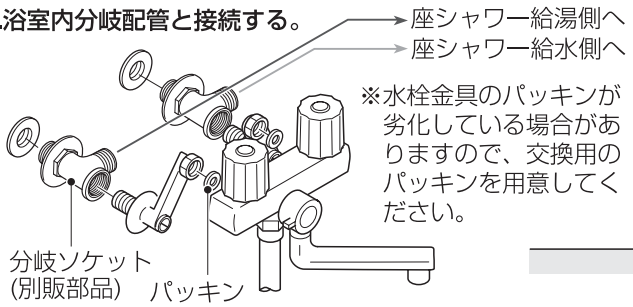
1.止水バルブを取付ける。



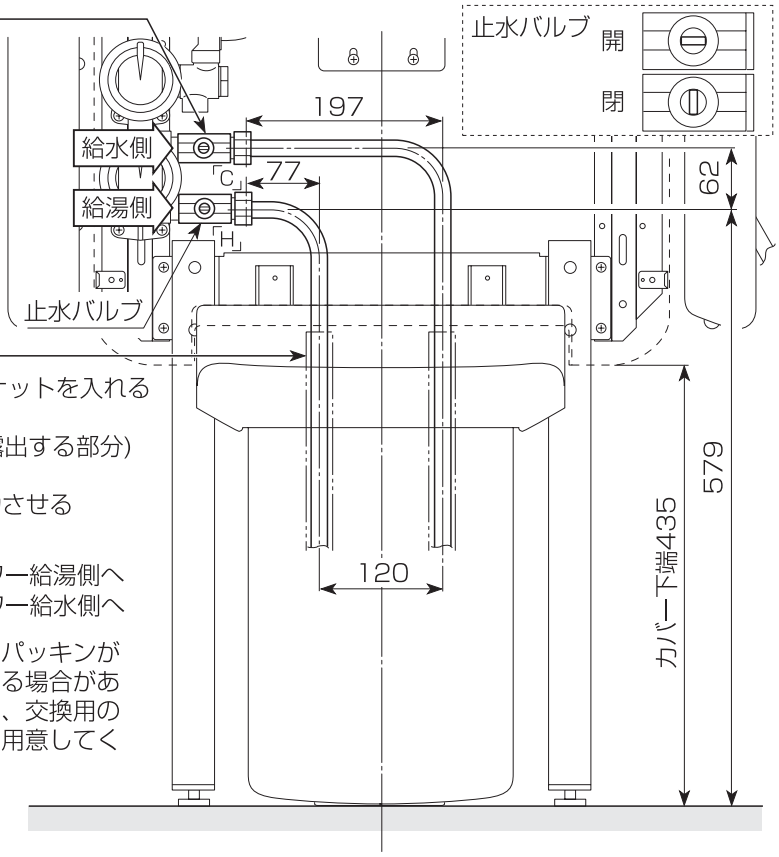
2.フレキ管を加工する。

①ツバ出しをする(2～3山を加工) ②フクロナットを入れる
③フレキ管を曲げる ④切断する(現場合わせ)
⑤収縮チューブ(別販部品)を挿入する(外部に露出する部分)
⑥フクロナットを入れる
⑦収縮チューブを加熱しフクロナットまで移動させる
⑧ツバ出しをする(2～3山を加工)

3.浴室内分岐配管と接続する。

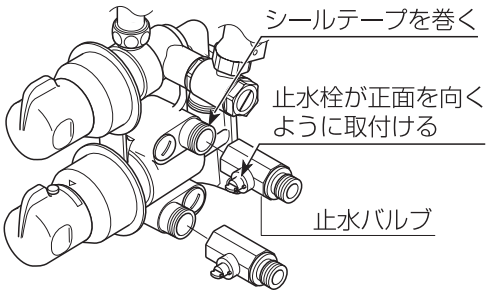


※水栓金具のパッキンが劣化している場合がありますので、交換用のパッキンを用意してください。



B.壁貫通配管と接続例 ※凍結が予想される地域では、浴室内配管の最下部に「水抜き栓」を必ず取付けてください。

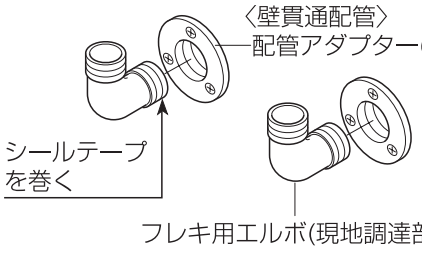
1.止水バルブを取付ける。

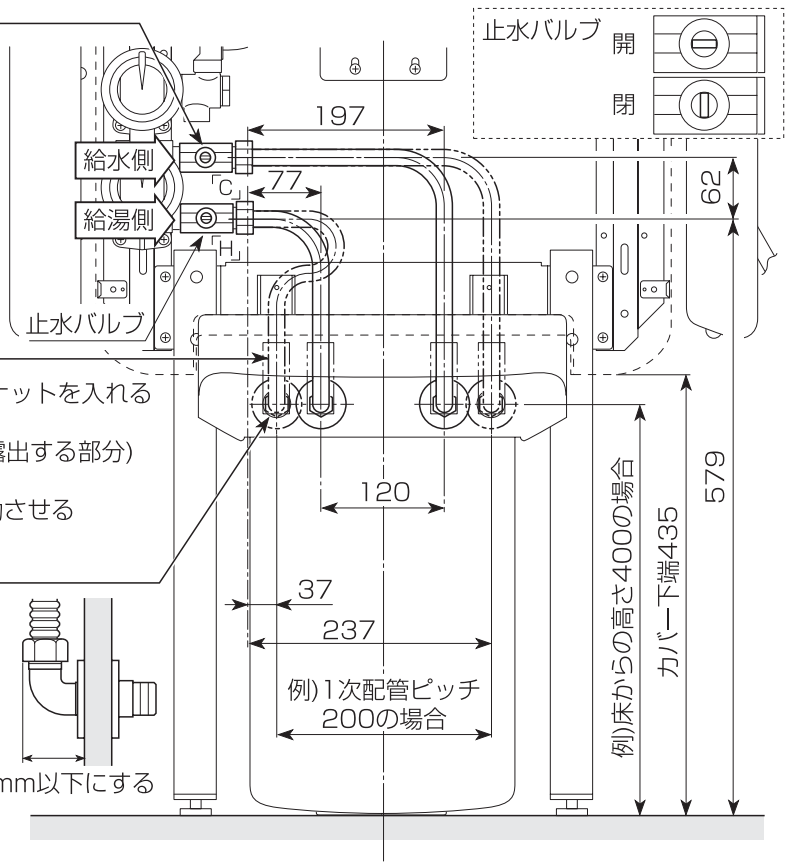


2.フレキ管を加工する。

①ツバ出しをする(2～3山を加工) ②フクロナットを入れる
③フレキ管を曲げる ④切断する(現場合わせ)
⑤収縮チューブ(別販部品)を挿入する(外部に露出する部分)
⑥フクロナットを入れる
⑦収縮チューブを加熱しフクロナットまで移動させる
⑧ツバ出しをする(2～3山を加工)

3.壁貫通配管と接続する。





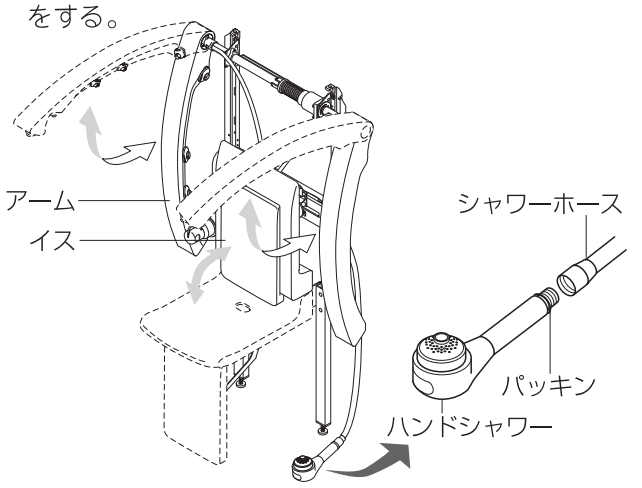
3 施工・組立の手順

YZ-2001RTAXW1(イスつき)
YZ-2001RTBXW1(イスなし)

6.試　運　転

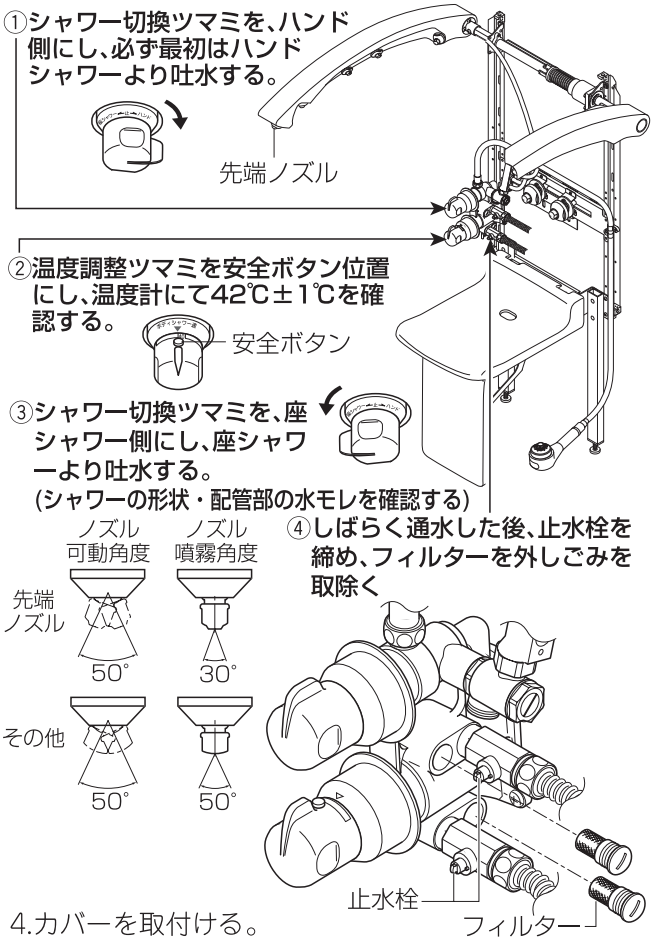
動　作　確　認

●ハンドシャワーを取付け、イス、アームの動作確認をする。



試　運　転

1.水道の元栓をあけて、水漏れをチェックする。
2.給湯機の運転スイッチON。(出湯温度は60℃以上に設定、温度不明の場合は最高温度に設定)
3.下図の確認をする。



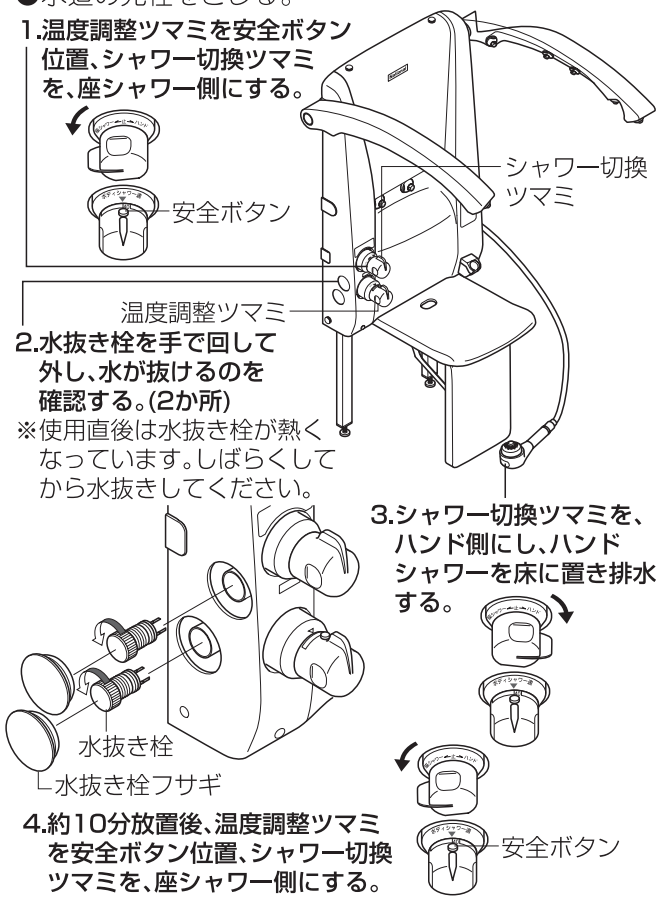
4.カバーを取付ける。

ご注意：水圧は、給水･給湯とも動水圧で100kPa以上確保してください。

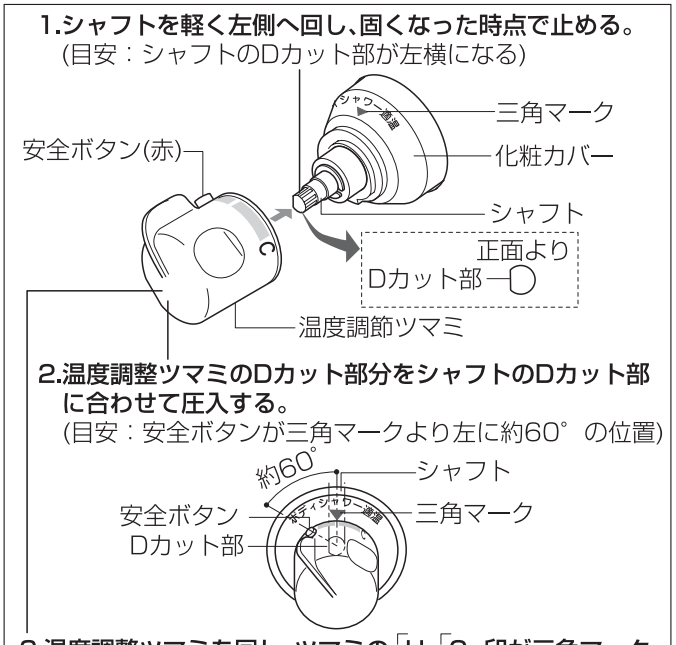
水抜きによる凍結防止方法

冬期など凍結が予想される場合は、下記の手順で水抜きをしてください。

●水道の元栓をとじる。



温度調整ツマミの取付位置決め方法



パナソニック電工株式会社　製造元 パナソニック電工バス&ライフ株式会社
〒310−0836 茨城県水戸市元吉田町1274番地1

© Panasonic Electric Works Co.,Ltd.2008

KRT820A28XXD
Si-1008